

## JOC ジュニアオリンピックカップ 全国ユース選抜マウンテンバイク大会



## 報告書



# JOC ジュニアオリンピックカップ 2025 全国ユース選抜大会 報告書

●未就学児、小学各学年（男女別）、ユース（アンダー15、アンダー18男女別）、ジュニア（UCIレース）においてマウンテンバイクのオリンピック種目でもあるクロスカントリー競技を2025年月1-3日に長野県白馬村白馬クロスカントリー競技場 スノーハープで実施した。  
各種目優勝者にはチャンピオンジャージを授与した。

●特別講習会では保護者向け栄養学講習を行い、多くの選手の保護者、チーム関係者が参加した。  
●8月3日土曜日には参加者向けレッスンを実施し、各学年に対し国内トップ選手や本大会の卒業生が講師を担当し、安全に競技に取り組むための知識、マウンテンバイクの操作方法などを実演を含め解説した。  
熱中症対策として直射日光を避けた森の中のコースを主に実施。

## ■ 事業の成果 ■

- ・今大会は全国（北海道、九州からも参加）までから207名の参加申し込みがあり、特に小学生、中学生、高校生と満遍なく参加数も分かれた。
- ・昨年大きく変更されたコースは競技力向上や、熱中症対策としても日陰が多い設定であり、本年もこれを踏襲し、さらに技術力が試されるような区間も増設した。
- ・本年は競技を土日の2日間に分け、土曜午後、日曜午前を主な競技時間にしたことで、一日中炎天下の元で競技することを避け、大きな効果を実感。
- ・ジュニアクラスはUCIレース（国際レース）とし、将来このカテゴリーで参加するであろう小学生世代にとっても見応えがあり、競技モチベーションに繋がる競技が行われた。

## ■ 次回大会に向けて ■

- ・昨年報告で熱中症対策としてスケジュール変更を上げ、これを的確に実施できたが、更にあらゆる観点から対策が必要であると、本年の異常な暑さから実感した。
- ・競技力向上のための技術が必要なコースと安全を考慮したコースは相反するものであるが、これらの両立により、多くの選手の満足度、今後のモチベーションに繋がるコース設定を実施したい。

# JOC ジュニアオリンピックカップ 2025 全国ユース選抜大会 報告書

2025年8月1日から3日にかけて、長野県白馬村の白馬クロスカントリー競技場スノーハープにて、マウンテンバイクのオリンピック種目であるクロスカントリー競技を開催しました。未就学児から小学生（男女別）、ユース（U15、U18男女別）、ジュニア（UCI国際レース）を対象とし、各種目の優勝者にはチャンピオンジャージを授与しました。

## ●特別講習会および参加者向けレッスン

大会期間中、参加者の競技力向上と安全な競技運営を目的とした取り組みを実施しました。

・**保護者向け栄養学講習会**：選手の保護者やチーム関係者向けに栄養学の特別講習会を開催し、多くの方にご参加いただきました。

・**参加者向けレッスン**：8月3日（土）には、参加者向けのレッスンを実施しました。国内トップ選手や本大会の卒業生が講師となり、各学年の選手に対してマウンテンバイクの安全な操作方法や競技に取り組む上での基礎知識を、実演を交えながら解説しました。熱中症対策として、直射日光を避けた森の中のコースを中心にレッスンを行いました。

## ●事業の成果

今回の大会には、北海道から九州まで全国から207名のエントリーがありました。特に小学生、中学生、高校生の参加数が均等に分散し、幅広い世代にマウンテンバイク競技が広まっていることが確認できました。

### ・コース設定と熱中症対策

昨年大幅に変更したコースは、競技力の向上に加え、日陰を多く設けることで熱中症対策としても効果的でした。今年はこれを踏襲し、さらに技術力が試される区間を増設しました。

また、競技時間を土曜日の午後と日曜日の午前に分散させたことで、選手が一日中炎天下で競技することを避けることができ、安全な大会運営に大きな効果がありました。

### ・ジュニアクラスの国際化

ジュニアクラスをUCI国際レースとして開催したことで、将来的にこのカテゴリーを目指す小学生世代の選手たちにとって、見応えのあるレースとなり、競技へのモチベーション向上につながる良い機会となりました。

## ●今後の課題と展望

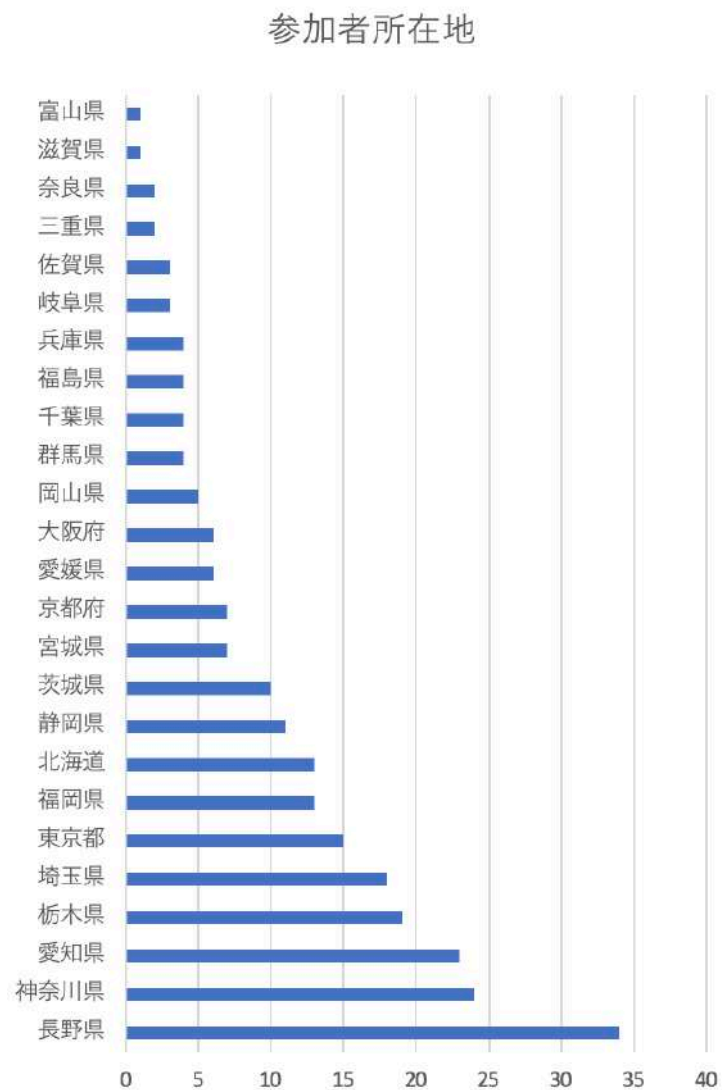
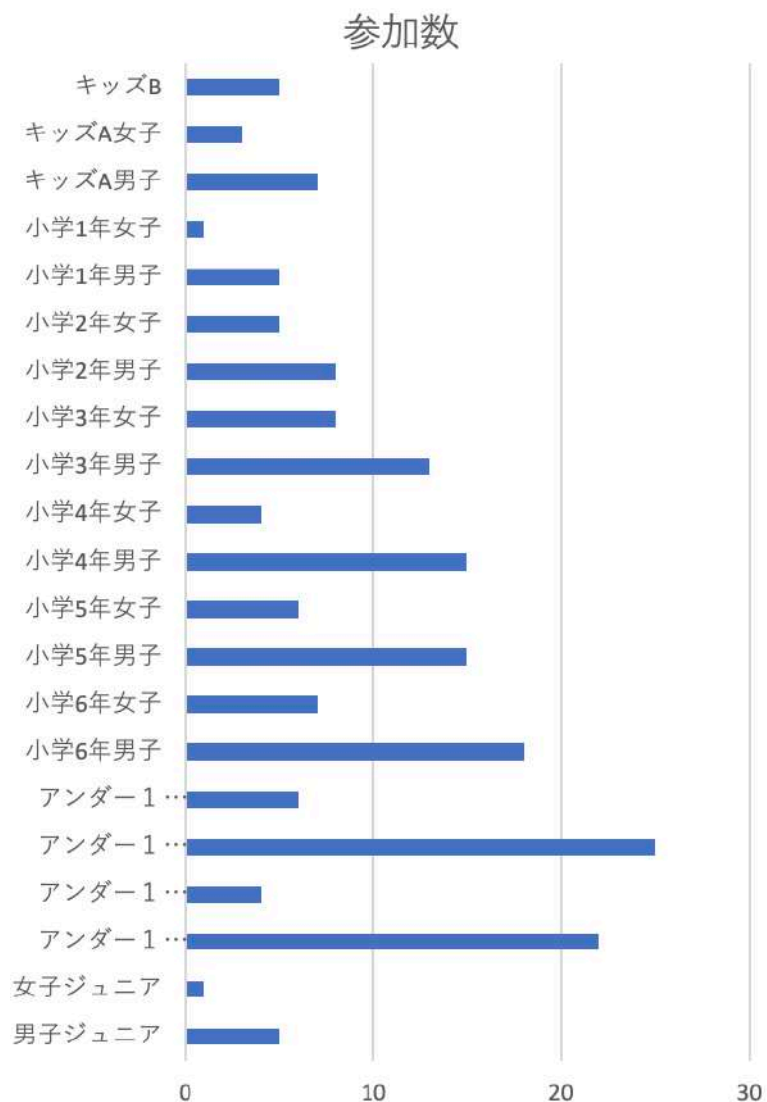
昨年の報告書で提案した熱中症対策のためのスケジュール変更は適切に実施できましたが、今年の異常な暑さを鑑みると、今後もあらゆる観点から対策を強化する必要性を強く感じています。

また、競技力の向上を促すテクニカルなコース設定と、安全性を両立させることは相反する課題ですが、この両立を実現することで、より多くの選手の満足度を高め、今後の競技へのモチベーション向上につながるコース設定を目指していきます。

# JOC ジュニアオリンピックカップ 2025 全国ユース選抜大会 報告書

男子ジュニア	5
女子ジュニア	1
アンダー17男子	22
アンダー17女子	4
アンダー15男子	25
アンダー15女子	6
小学6年男子	18
小学6年女子	7
小学5年男子	15
小学5年女子	6
小学4年男子	15
小学4年女子	4
小学3年男子	13
小学3年女子	8
小学2年男子	8
小学2年女子	5
小学1年男子	5
小学1年女子	1
キッズA男子	7
キッズA女子	3
キッズB	5
ダディ	21
ママ	4

208





未就学児によるレースも本格的に行われた



ゴールには電光掲示や協賛企業の看板も設置



熱中症症状（軽症）者にはドクター指導の元、全身浴にて冷却処置を実施し、症状悪化の選手を出すことなく大会を終えることができた



未就学児、小学生各学年の優勝者  
表彰プレゼンターは白馬村 丸山村長（写真左から2番目）が担当した